|  |
| --- |
| **伊予市集会所利用実態調査票 【　　　　　　】** |
| **【調査の目的】**日頃より地域の運営と自治活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。地域コミュニティの「中心」として、従来使用されてきました各地域の集会所について、当市では以下の点を踏まえた集会所関連施策の見直しを検討しています。● 解体・移転・空き家活用などを踏まえた補助事業の在り方● 集会所管理に関するインセンティブこれらを踏まえた「伊予市集会所等マネジメント方針（仮）」の策定にあたり、地域の実態に即した制度設計を目指しますので、貴地区の集会所について、以下の調査にご協力いただきたくお願い申し上げます。 |
| 【① 基礎事項】 |  |
| 集会所名称 | 　 |
| 建築年度 | 　 |
| 所在地 | 　 |
| 集会所管理担当者の役職（該当するものに✔） | □　広報区長　　□　広報委員　　□組班長□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

１

|  |  |
| --- | --- |
| 【② 利用実態】 |  |
| 利用頻度（該当するものに✔） | □ 週3回以上□ 週1～2回□ 2週間に1回程度□ 月1回程度□ 半年に1回程度 |
| 利用世帯 | 利用世帯数：約　　　　　　世帯（約　　　　　　　　　　　人） |
| 主な利用目的（該当するものに✔）（複数選択可） | □ 会合　　□ 敬老会　　□ 子ども行事　□ 趣味の集まり　□ 防災訓練□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 年間の費用負担 | 電気代：　　　　　　　　　　　　　　　　　　円／年 |
| 水道代：　　　　　　　　　　　　　　　　　　円／年 |
| ガス・燃料代：　　　　　　　　　　　　　　　円／年 |
| 通信・Ｗｉ－Ｆｉ代：　　　　　　　　　　　　円／年 |
| 修繕用・解体用積立金　　　　　　　　　　　　円／年 |
| その他費用（維持費など）：　　　　　　　　　 円／年 |

|  |  |
| --- | --- |
| 【③ 集会所維持管理】 |  |
| 地域としての負担感（該当するものに✔） | □ とても負担□ やや負担□ どちらでもない□ それほど負担ではない□ まったく負担ではない |
| 今後5年以内の予定（該当するものに✔）（複数選択可） | □ 修繕予定□ 取り壊し予定□ 新設予定□ 移転予定□ 特に決まっていない・使えるうちは使用する |
| 地域にとっての必要性（該当するものに✔） | □ 必要□ どちらかといえば必要□ どちらかといえば不要□ なくてもよい |

２

|  |  |
| --- | --- |
| 【④ 補助制度関連】 |  |
| ※現行の補助制度について● 建物に関する補助（例：外壁塗装、雨漏修繕　など）・対象工事費：50万円～300万円　・補助額：25万円～150万円　・補助制限：補助金交付後10年間は補助申請不可● 設備に関する補助（例：エアコン設置・トイレの洋式化など）・対象工事費：20万円～100万円・補助額：10万円～50万円・補助制限：補助金交付後４年間は補助申請不可 |
| 現行の補助制度に加えて追加が望ましい制度（該当するものに✔）（複数選択可） | □ 蛍光灯製造中止に伴うＬＥＤ交換補助の充実□ Wi-Fiなどの通信環境の整備　□ 認可地縁団体設立費用□ 法務局での登記手数料□ 空き家活用型集会所改修費□ 集会所の増築費用□ 集会所用地取得費□ 集会所用地造成費□ 集会所備品整備費□ 集会所解体費□ 今のままで十分□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |
| 【⑤ 認可地縁団体関連】 |  |
| ※認可地縁団体について法人格を持った自治会などのイメージ。伊予市に認可申請を行うことで法人格を取得可能でき、土地・建物を団体名義として登記したり契約ができたりする。 |
| 認可地縁団体の設立について（該当するものに✔） | 認可地縁団体となることで、登記手数料・補助率の優遇・公共施設利用料の減免などのメリットを盛り込んだ制度設計が行われた場合、以下のどれに該当しますか？□ 認可地縁団体の設立を検討する□ 市の支援があるのなら検討する□ 既に設立している□ 特に検討しない |

3

|  |  |
| --- | --- |
| 【⑥ 自主防災会での活用】 |  |
| 地域の自主防災会の活動拠点としての活用 | 　□ 活用している（例：防災訓練、防災倉庫の設置など）(活用内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　)　□ 活用していない |

|  |  |
| --- | --- |
| 【⑦ 代替施設の有無】 |  |
| 集会所以外に地域で集まることができる施設の有無 | 　□ 公民館など、地域で会合に使用できる場所がある。（施設名：　　　　　　　　　　）　□ 周辺に代替施設は無い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 【⑧ 市への要望・自由意見】 |  |
| 例１：集会所整備事業補助金の補助年数制限を緩和してほしい。　例２：地域の空き家を集会所に改修する際の補助制度がほしい。 |

|  |
| --- |
| ご記入ありがとうございました。本調査票は令和７年９月30日（火）までに、下記までご提出ください。提出先・問い合わせ先：①伊予市企画振興部　地域創生課担当：神山　大樹（089-909-6382）②中山地域事務所担当：二宮　誠二（089-967-1111）③双海地域事務所担当：松本　恵子（089-986-1111） |

４